

# C-3 「快適な住まい方を考えよう！」

～自然を活かして涼しく(暖かく)住むには、どうしたらいいのだろう～

講義担当:こどものためのオープンハウス

講座対象者	<input type="checkbox"/> 小学校低学年 <input type="checkbox"/> 小学校中学年 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校高学年 <input type="checkbox"/> 放課後施設利用児童 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 地域一般		
授業活用例	小5～6年(要相談)小学校5～6年家庭科「快適な住まい方を考えよう」		
関連のあるSDGsのゴール	7, 11, 13	オンライン授業	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
対応可能曜日	<input checked="" type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 休日 <input type="checkbox"/> その他(曜日)		
対応時間	9時～17時		
年間実施上限数	1回		
講座実施方法 ※( )は場所等	<input checked="" type="checkbox"/> 講義(屋内:パソコン、プロジェクターが利用できる教室、会議室等) <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ(涼しいところ、暑いところ探し。熱の移動の実験等) <input type="checkbox"/> 自然体験( )		
講座所要時間	45分～90分		
実施条件、必要な準備等	学んだことを、その先にどう発展させるのかなど、事前に打ち合わせをし、それに向けて対応したいと思います。 説明はパワーポイントで行いますが、設備がなくても対応は可能です。 実験に使用する計測機器(放射温度計)などは、こちらで用意します。 ※時間や内容、お気軽にご相談ください。		

## 講座内容

どんなときに人は涼しい・温かいと感じるのか？  
 様々な実験と体感を通じて、その仕組みを学びます。  
 また、蒸発や放射などの熱の伝わり方の基本を知ること、  
 エアコンに頼らなくても学校や家で快適に過ごすための知識を身につけることができます。  
 将来、子どもたちが自発的に環境に優しい行動を行うきっかけになり得る授業です。

※夏バージョンの例です。

<展開1>涼しいところはどんなところ？

- ・涼しいところ、暑いところを探し、涼しさ暑さを実感する。
- ・体感と計測で、その違いとその理由を学ぶ。

<展開2>自分自身を涼しくする方法を考えてみよう。

- ・様々な実験により、涼しくする方法を体感する。
- 例)霧吹きとうちわを使った蒸発の実験

<展開3>家を涼しくする工夫を考える。

- ・家を涼しくするためのポイントを実験や映像で確認する。
- ・家を涼しくする工夫について、実例から学ぶ。

※上記は過去の事例です。

※同じ様な流れで冬バージョンもあります。

※授業用に学ぶことができる先生向けの講座のご用意もあります。



問合せ先 横浜市建築局建築企画課

TEL:045-671-4526 メールアドレス:kc-casbee@city.yokohama.lg.jp